

相模野小学校 学校運営協議会 会議録

会議の名称	第4回 相模野小学校 学校運営協議会		
開催日	令和7年2月17日(月)		
開催時間	12:30~15:00		
開催場所	新館1階 ランチルーム		
議長	会長(代理:校長)		
出席者	委員 4名 職員 3人 計 7名		
傍聴の可否	可	傍聴者	なし
会議の内容			
<p>1、会長挨拶 なし</p> <p>2、校長挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年間のお礼・マニュアル差し替えについて ・来年度4月から、コミスクルームを1階へ移動して気軽に利用できる環境にする。 <p>3、報告事項</p> <p>①学校評価について(教頭)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童・保護者・職員アンケート結果の概要説明と結果を受けての質疑応答と協議。 ・協議の内容も次年度のコミュニティースクールの活動に反映していきたい。 (行き渋りのある子どもへの支援・多様な子ども達の受け皿が必要) <p>②R6年度授業支援について 林委員の提案内容も含む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民サークルに依頼することはよいが、授業のねらいや支援依頼の趣旨を授業開始前に5分間程度学校から伝え、子ども達の活動が豊かになる支援をお願いしていきたい。 ・年度当初に、活動内容・時期・内容を協力していただけたところに知らせておく。 ・協力者名簿・協力内容等を表にまとめていくとよいのではないか。 ・ボランティア募集のポスターが有効だった。 <p>③研修報告(藤田委員)資料あり</p> <p>○2024.11.5 講師:竹原和泉氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熟議はCSの活動として話し合い、それをやるところまでをいう。 ・CSの生まれた経緯は、民主党政権時代に「地域で運営する学校」と位置づけ課題解決にあたろうという「民活」を期待した。 ・CSのこれからは、活動の可視化をしていくことが必要。そのためにはコーディネーターの存在が大切。 <p>④CS バッジ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども作成の絵・野小のマスコットキャラクター両方の図柄で作成していく。 ・業者依頼でなく、缶バッジメーカー・素材等必要物品を今年度予算で購入し、CSルームに子ども達に来てもらい作っていく。 <p>⑤予算執行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・缶バッジ関係と名札の購入に充てる。 <p>4、情報交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者と地域(自治体など)の接点がなくなっている。もっと保護者の中に入っていきたい。 ・地域のお祭りに子どものブースを出す、PTAのふれあい祭りと合同又はPTAが参加していく等。 			
【配付資料】・研修報告・運営マニュアル差し替え・年間支援計画・記念フォーラムお報せ資料			
次回開催予定	令和7年4月11日(金) 15:15~16:30 新館1階 CSルーム		

